

# ありがとう

総社中央小学校だより



No. 2  
令和5年4月21日  
校長 藤本千登世



## 66人の1年生 ご入学おめでとうございます

4月12日。あたたかい雰囲気の中、無事に入学式を挙行することができました。校長からは、1年生に「大事なこと」を3つ話しました。簡単に紹介します。

- ①話をよく聞くこと（心のコップを上向きにして、目を見て話を聞くことが大事。話が聞ける子は賢くなります。）
- ②あいさつ（あいさつのできる子、「ありがとう」がたくさん言える子になりましょう。）
- ③命を大切にすること（世の中で1番大事なものは命。交通事故に遭わないように。お友達の命も大切に、仲よくしましょう。）



在校生は、代表で6年のさんとさんが歓迎の言葉を述べました。二人は、優しい口調で上手に語りかけました。1年生もきっと安心し、学校へ行くのが楽しみになったことでしょう。上手にお話を聞くことができた1年生は、とても立派でした。

## 入学式準備 高学年のみなさんありがとう



入学式の前日には、5・6年生全員で分担し、会場や教室準備、校内清掃などを行いました。入学してくる1年生のために気持ちよく働く姿、しかも楽しそうに働く姿は、さすが総社中央小の高学年です。高学年児童を見習い、人のため、学校のために喜んで働く子どもたちが増えていくことを願っています。

## 「1年生はじめましての会」6年生ありがとう



「1年生はじめましての会」では、1年生は6年生から手作りの金色に輝く大きなペンダントを首にかけてもらいました。そして、ペンダントの裏に書いてあるメッセージを読んでもらいました。1年生の嬉しそうな顔が印象的でした。このペンダントは1年生の宝物になったことでしょう。6年生は、工夫して学校紹介や学校に関する3択クイズなどもしてくれました。



会の後、6年生は1年生と運動場で遊んでくれました。緊張していた1年生の顔が笑顔いっぱいになりました。優しく頼もしい6年生のおかげです。6年生ありがとう。

